

Understanding

the Kinetics of NiTi files and Efficiency of Shaping

ハンズオンセミナーのご案内

【講義内容】

Understanding the Kinetics of NiTi files and Efficiency of Shaping(NiTi ファイルの動力学と拡大形成効率の理解)

昨今のニッケルチタン(NiTi)製ファイルは、熱処理合金の進歩と低侵襲性器具設計により、効果的な根管清掃を維持しながら、より多くの根管象牙質を保存することが可能になりましたが、依然として、臨床現場では、根管形成中の器具の応力蓄積、ねじり荷重、周期疲労、および予期せぬファイル破折といった課題に直面している。その為、歯の長期的な構造的完全性を維持しながら予測可能な臨床結果を得るためには、適切な形成運動学と器具戦略の選択がますます重要になっている。本講義では、**正回転とレシプロレーションが形成効率と器具の安全性に及ぼす影響を含め、最新の NiTi シェーピングシステムの運動力学と機械的挙動に焦点を当てます。**また、簡素化された拡大形成概念と低侵襲アプローチが、特に難易度の高い湾曲根管や狭い根管において、日常診療における臨床効率をどのように向上させるかについても解説します。特に、**最新のレシプロレーションファイルとコンサバティブコアデザインを用いた、より安全かつ効率的な根管拡大形成のための実践的な戦略について**集中的に講義します。また、日常的な根管治療において、象牙質の切除を最小限に抑え、ファイルへの負担を軽減し、費用対効果を高めるための臨床的な考慮事項についても解説します。

【実習内容】

Efficient and Minimally Invasive Shaping with OneRECI(OneRECI を用いた効率的かつ低侵襲な拡大形成)

訓練モデルとご持参いただく抜去歯を用いて、OneRECI システムを使用したレシプロレーションでの根管拡大形成を行います。

シングルファイル・レシプロレーションコンセプトによる、根管象牙質の完全性を維持し、処置の複雑さを軽減しながら、効率的な根管拡大形成を体験いただけます。特に、**ガイドパス管理、湾曲根管における形成戦略、過剰な象牙質除去の防止、および臨床使用時の器具へのストレス軽減に焦点を当て**ます。1mm ワイヤー設計と効率的なレシプロレーションを用いた低侵襲形成コンセプトの臨床的利点について重点的に解説します。コース全体を通して、**歯面形成の効率向上、ファイル疲労の軽減、日常診療における予測可能な結果の達成のための実践的なヒント**が議論されます。



講師 HYEON-CHEOL HENRY KIMDDS, MS, PhD, Professor
Pusan National University School of Dentistry & University Dental
Hospital (釜山国立大学歯科病院 院長)

【日 程】 2026年11月22日(日) 【時 間】 10:00 - 16:30

【受講料】 80,000 円 【定 員】 30 名 (ハンズオン 10 名 講義のみ 20 名)

講義のみ受講料(午前中) 20,000 円 消費税別途

特別価格 ハンズオン 68,000 円 講義のみ受講 15,000 円 (9/22 までのお申込みで適用!)

【会 場】 イオンコンパス東京八重洲会議室 ROOM B

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-1-6 越前屋ビル 4 階

【申込方法】 下記 2 次元コードからお申込みください。

WEB 申込はこちら→



主催：株式会社 日本歯科商社

お問い合わせ：03-3625-3111

日本歯科商社の WEB サイトとなります。セミナーを選択し必要な情報をご入力頂きお申込みください。

定員になり次第締め切りとさせていただきます。お振込み後のキャンセルに対するご返金は一切対応できかねます。